新型コロナウイルス感染症にかかる対応方針

(令和2年2月26日現在)

公益社団法人鳥取県医師会

1 対応の期間

国内並びに鳥取県内における感染症の発生又は流行状況、新型コロナウイルス検査の陽性者の発生状況等を総合的に勘案し、日本医師会が策定した対応方針に定めた期間

2 目的

上記期間内において、本会が主催する会議（講演会、研修会、理事会、委員会等）の参加者又は出席者（予定を含む）の罹患リスクを低減するとともに、感染拡大の防止に資する。

3 対応の具体的事項

- (1) 不特定多数を対象とする講演会等については、原則として、中止又は延期する。
- (2) 県内の医療福祉専門職、行政担当職等を対象とした概ね50名程度以下の参加者を予定する会議については、開催する。なお、可能な場合は、テレビ会議システムの活用も考慮する。
- (3) 会内会議（理事会、常任理事会、各種委員会等）は開催する。なお、テレビ会議システムの活用も考慮する。
- (4) 会議を開催する場合は、いずれも、出席者のマスク着用、アルコール消毒液での手指消毒等を励行する。
- (5) 職員の罹患リスクの低減に向けた方策（通勤方法、県外への出張等）についても個別に検討する。
- (6) その他、目的に沿って必要な事項について、会長が判断のうえ、指示する。